

福井県内の企業等による 生物多様性保全の取組み紹介

令和4年11月8日
福井県安全環境部自然環境課

福井県事業の紹介

民間事業者等による、生物多様性の保全につながる取組み

- (1) 企業による森づくり活動
- (2) 残そう・伝えよう生き物保全事業
※希少種保全の取組み
- (3) 「生き物ぎょうさん里村」認定
※農地での生物多様性保全の取組み

(1) 企業による森づくり活動

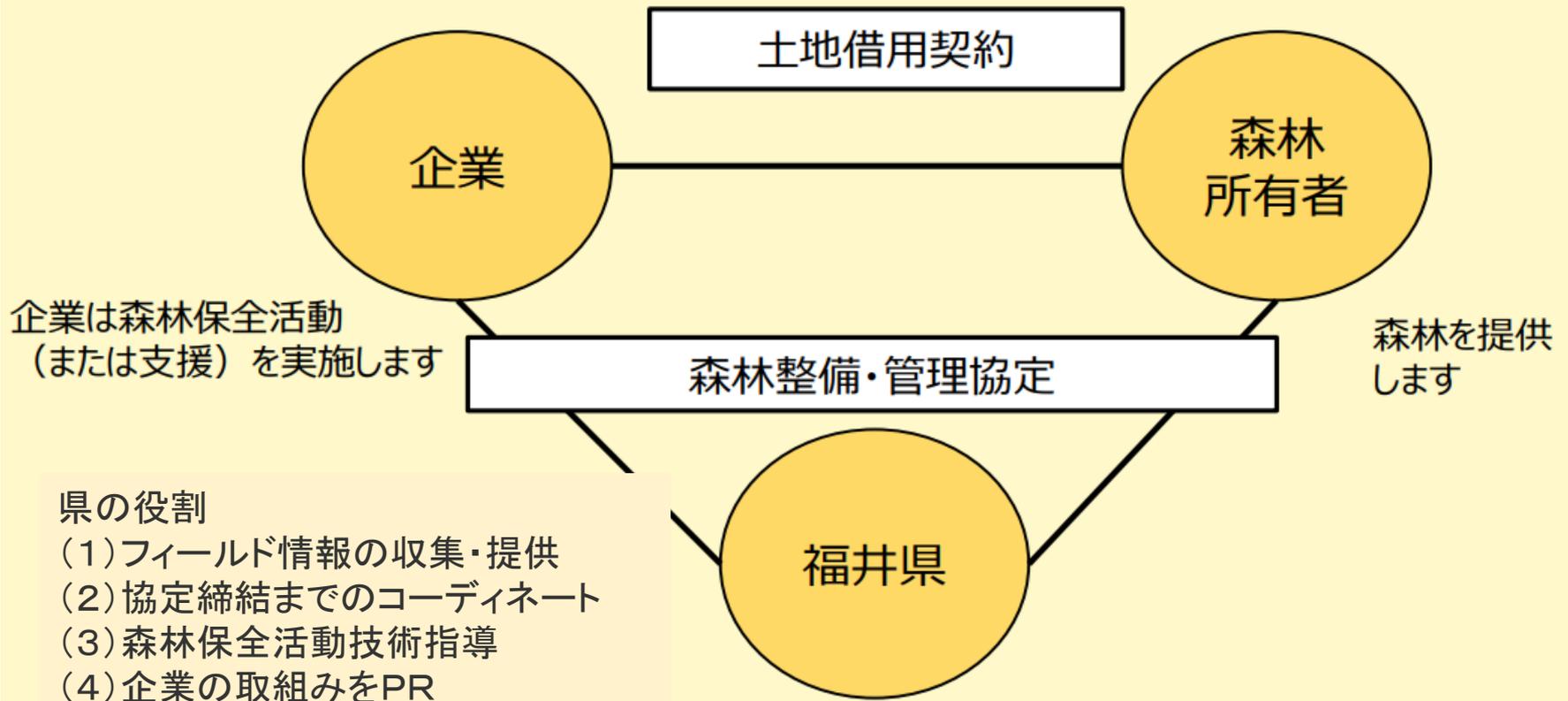
1 目的

「ふくいの元気な森づくり」を目的に、多面的機能の利益をもたらす森林の保全・管理を、県民や企業の参画を得て進める。

特に、CSR（企業の社会的責任）に理解のある企業による「森づくり活動」を推進する。



2 「企業の森づくり活動」のしくみ（概要）



伐採跡地や手入れの進まない森林を所有者から無償で借り受け、企業・県・森林所有者の3者で森林整備・管理協定を結び、企業や地域住民等が植栽や下草刈りなどに参加しながら、目的に合わせた森づくりを行います。

3 企業のメリット

- (1) 森林保全活動を通じて、「環境問題に積極的に取り組む企業」イメージをPR、社会的評価の向上
- (2) 社員や家族が、森林をレクリエーションやボランティア活動のフィールドとして活用できる
- (3) 森林保全活動の体験を通じて、実践的かつ多様な環境学習ができる



4 企業の森 一覧

令和4年4月1日時点
※協定は3年～10年更新

No	取り組み企業・団体名	名称	期間※	所在地	面積
1	(株)NTTドコモ北陸	ドコモ勝山平泉寺の森	H19～R5	勝山市	0.1ha
2	北陸電力(株)	北陸電力グループ 杣山の森	H20～H26.3	南越前町	3.8ha
3	北陸電力(株)	北陸電力グループ 勝山雁が原の森	H23～R5	勝山市	1.02ha
4	(株)平和堂	平和堂 越前泰澄の森	H20～R5	越前町	0.79ha
5	福井南ロータリークラブ	福井南RC さくら街道	H20～R6	福井市	1.7km
6	アイシン・エイ・ダブリュ工業(株)	エイ・ダブリュ・アイエコの森	H21～R1	南越前町	2.4ha
7	マイランEPD合同会社	マイラン勝山の森	H21～R5	勝山市	0.72ha
8	前田建設工業(株)	MAEDAの森 福井	H22～R6	南越前町	1.6ha
9	(株)福井村田製作所	ムラタの森 水上山	H23～R4	越前町	0.33ha
10	(株)福井銀行	ふくぎんの森	H25～R5	敦賀市	20.3ha
11	福井県環境保全協業組合	福井県環境保全協業組合 環境保全の森	H25～R4	勝山市	0.15ha
12	楽天(株)	楽天の森	H28～H30	南越前町	4.94ha
13	一般財団法人セブン-イレブン記念財団	福井セブンの森	H29～R9	福井市	2.6ha
14	(株)UACJ	UACJ福井の森	R3～R7	坂井市	0.03ha

5 取り組み事例紹介 ムラタの森（越前町）

「ムラタの森 水上山」とは



「ムラタの森」を実施する場所とは

- ・「水上山ふるさと小公園」として1988年に旧宮崎村が整備
- ・面積は3356㎡で、池や小川がある
- ・手入れがあまりなされておらず、害獣などで荒らされ、人の出入りがほとんどない公園

腰の高さまで雑草が生えている



小川にも泥が溜まり、雑草が生えている



池の半分が泥で埋まっている



「ムラタの森 水上山」活動開始



そして、2011年10月29日・・・

いよいよ「ムラタの森 水上山」の活動がスタートしました！！

当社社員と家族約100名が、シラカシ、クヌギなどの高木、シャクナゲ、ウツギなどの低木、約130本を植栽しました！！



「ムラタの森 水上山」を開始するにあたり

まとめ

【良い点】

- ・豊かな生態系が残っている

【改善すべき点】

- ・公園内に樹木がないため、生き物にとって日差しが強い
- ・池や小川が、泥で埋まっている
- ・セイタカアワダチソウなど外来種が近くまで来ている
- ・雑草が伸び放題になっている
- ・害獣によって遊歩道なども荒らされている

【目標】

- ①豊かな生態系を維持しつつ、生物の棲みやすい環境を作る
- ②人が公園に行き、自然観察を楽しめる環境を作る

「ムラタの森 水上山」活動

muRata
Innovator in Electronics



花ショウブ園の整備と水廻り補修、ツバキ、シャクナゲ植栽

4月 第1回保全活動(新入社員研修)



4月 第2回保全活動(家族連れ)



7月 第3回保全活動&BBQ(労組とコラボ)



9月 第4回保全活動と栗拾い



今後の取り組み・目標

下草刈り、泥上げ、植樹などの
維持管理

希少生物の保護活動

周辺地域や、学校、行政との
連携

生き物や人が集まり、笑顔や
感動が生まれる場所へ



アベサンショウウオ



モリアオガエルの卵

モリアオガエル、ア
ベサンショウウオは
来ないかな??

人も生き物も
集まる森にし
たいね!!



近年の活動状況



2020年より新型コロナウイルス感染症の蔓延により、残念ながら従業員ならびに家族が参加した活動は、全て中止となっています。

ムラタの森整備については、緑化が中心となり、地元のシルバー人材センターへ草刈りなどを依頼しております。ムラタの森に、にぎやかな笑い声が戻る日を待ち望んでいます。1日も早いコロナ終息を願っています。

(2) 「残そう・伝えよう！」生きもの保全事業

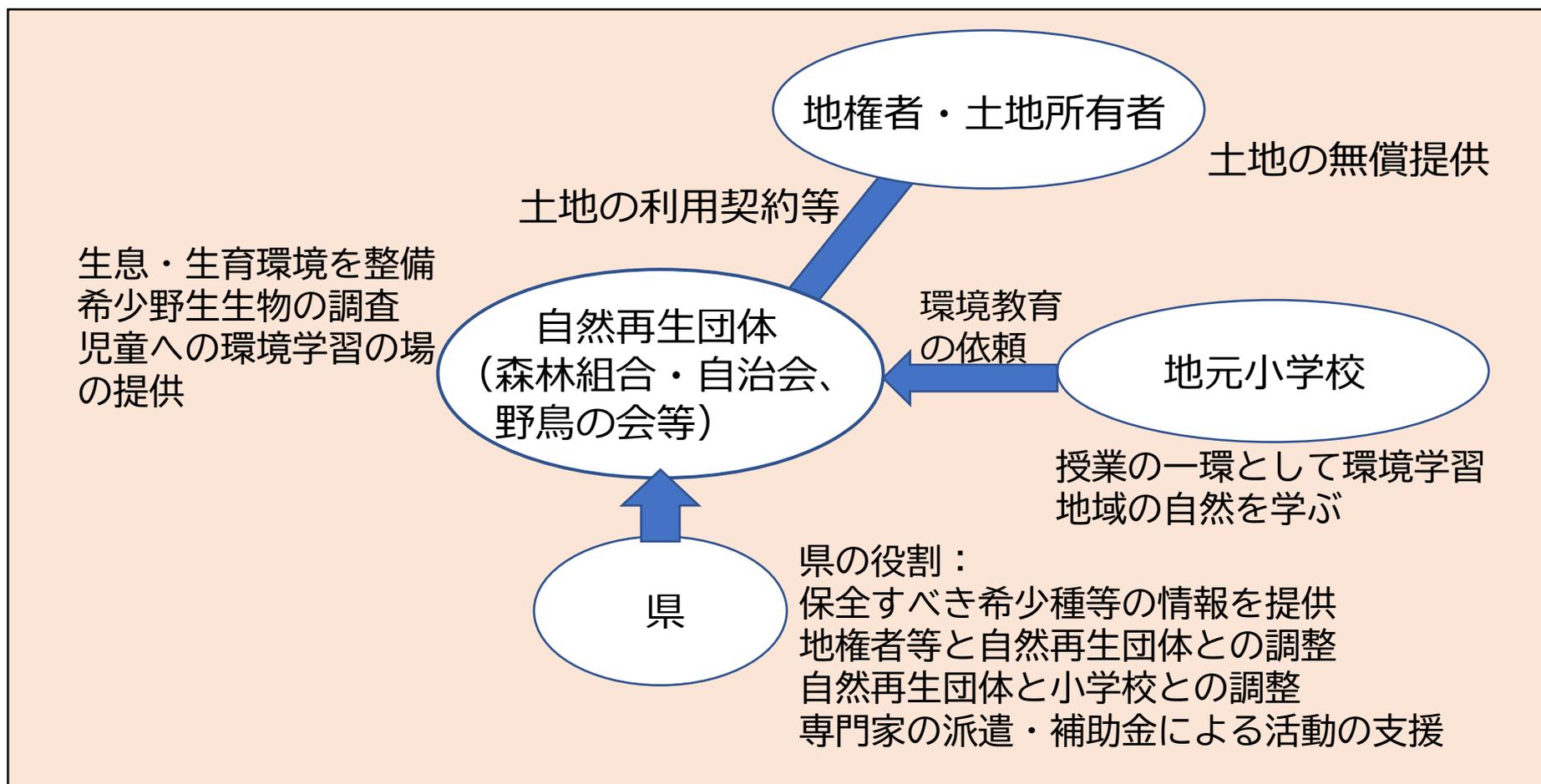
1 目的

- ・人口減少や里地里山の荒廃により、希少な生き物等の生息環境が消失
- ・地域の自然再生の担い手（自治会、森林組合、野鳥の会等）と地元小学生が協働して保全活動を行う

(例) アベサンショウウオ、ゲンゴロウ、トンボ等の水生昆虫
ミチノクフクジュソウなど



2 「残そう・伝えよう！」生きものの保全事業の体制



自然再生団体等が、放置された里地里山や湿地等において、地権者等から土地利用の承諾を得て、小学校とともに、希少野生生物の生息・生育調査や環境を整備し、希少な野生動植物を継続的に保全します。

5 取り組み事例紹介 小原ECOプロジェクト（勝山市）

ミチノクフクジュソウのの保全活動



- キンポウゲ科の多年生草本
- 本州および九州に分布
- 定期的な火入れや草刈り等が行われる川の土手や畦畔などの半自然草地に生育
- 福井県内の生育地は1ヶ所
- 生育地の管理放棄・盗掘によって個体数減少
- 県域絶滅危惧Ⅰ類に指定



小原ECOプロジェクト・村岡小学校による ミチノクフクジュソウ保全活動

ミチノクフクジュソウの減少要因（1）生育地の管理放棄

対策：市民団体による草刈り・小学校による下草取りの実施

6月下旬～7月上旬



7月上旬



9月中旬～下旬



10月上旬



小原エコプロジェクト・村岡小学校による ミチノクフクジュソウ保全活動

ミチノクフクジュソウの減少要因（２）盗掘

対策：小学校による看板製作・市民団体による看板設置



小原エコプロジェクト・村岡小学校による ミチノクフクジュソウ保全活動

- ・ ミチノクフクジュソウの生育地は
現在個体数・群生地が増大
- ・ 保全活動は現在も継続して行われており、
多くのメディアで掲載・放送され、
福井県民に広く周知されている



ミチノクフクジュソウを守る

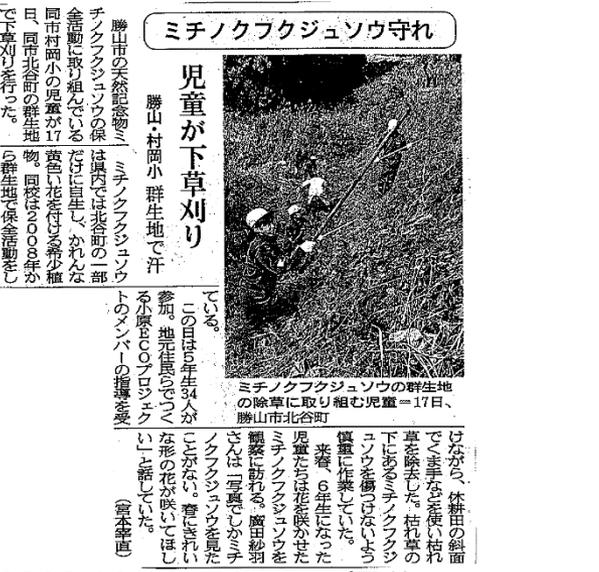
勝山の児童草取り

勝山市村岡小学校の児童たちが七日、同市北谷町木根橋のミチノクフクジュソウの生育地で、保全活動を行った。同市八原地区で環境保護

ミチノクフクジュソウの生育地を圃の枯れ草などを取り除く風景を「勝山市北谷町木根橋で」

勝山には枯れた草や枝などを取り除く作業に汗を流し、「普段はういっせ作業をするので、今回は少しづつに慣れていきたいと思います。」と笑顔で話していた。 (松本幸秀)

2018.10.18 福井新聞



ミチノクフクジュソウ守れ

児童が下草刈り

勝山市の自然観察会「ミチノクフクジュソウ」の活動に取り組み、同市村岡小の児童が17日、同市北谷町の群生地にて下草刈りを行った。

勝山村岡小 群生地にて汗を流す児童たち。この日は児童34人が参加。地元住民の方々も参加し、協力して作業を行った。

ミチノクフクジュソウの群生地の除草に取り組み児童=17日、勝山市北谷町

2018.10.18 日刊県民福井



(3) 「生き物ぎょうさん里村」の認定について

1 目的

- ・ 田んぼなどでの耕作によって農地の保全・維持が行われることによって希少な生き物の保全、生物多様性が維持される活動を推進
- ・ 特に、生物多様性が高い中山間地域などでの、農業による農地の保全・維持を応援

2 概要

「環境配慮型農業、自然再生施設の設置、生き物調査等を行う地域または団体」を県が認定・表彰し、生き物が生息する水田環境の保全・再生を推進するため、1.と2.に取り組み、3.に取り組む予定のある団体を**県が認定・表彰**

(1) 農法の配慮 (いずれか)

冬水田んぼ、中干し延期、農薬を5割以上削減した稲作

(2) 生き物が再生できる施設の設置 (いずれか)

水田魚道、退避溝、カエルスロープ、ビオトープ、湛水休耕田などの設置

(3) 生き物調査・観察会の実施



水田魚道



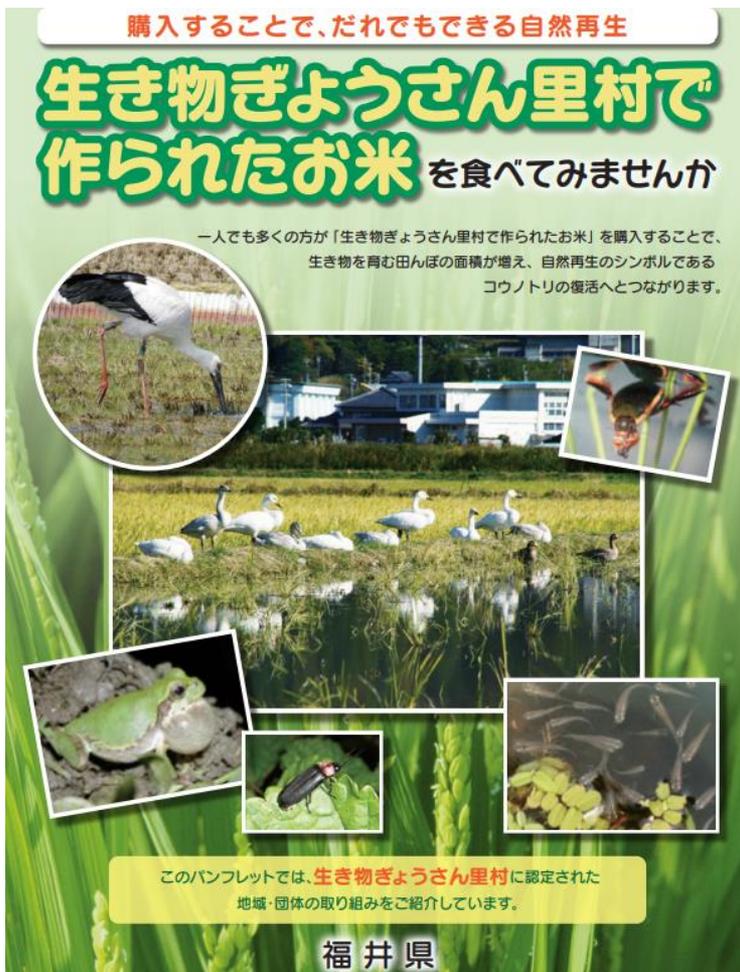
退避池



生き物調査

3 地域・団体農業者のメリット

県が活動内容を宣伝（ホームページやパンフレットで発信）
安心安全な農産物のPR販売、農産物の加工品の販売PR



越前市坂口地区



ほたるの里丁有機農法研究会

4 生き物ぎょうさん里村認定地域・団体

年度		認定地域・団体
H24年度	1	福井稲穂の会
	2	ホタル田んぼの会
	3	本堂環境保全活動組織
	4	田んぼの生き物研究会
	5	鯖江市河和田地区
	6	茂右衛門農場
	7	安養寺さぎ草の里ファーム
	8	越前市大塩町
	9	越前市坂口地区
	10	越前市西部地域小杉町
	11	越前市都辺町
	12	越前市矢船町
	13	喜楽ファーム
	14	合同会社 中新庄夢希農
	15	武生めだか連絡会
	16	まっきーの杜
	17	越前「田んぼの天使」有機の会
	18	美の里 (Minori) ファーム
	19	美しい鳥浜を創る会
	20	五湖ゆうきの会
	21	美里会
	22	若狭町下吉田
H25年度	23	福井有機農業推進協議会
	24	日本農武士ネットワーク福井
	25	金森農場
	26	奥糸生元気な里山会
	27	越前市黒川町
	28	みはまYumYumPROJECT実行委員会
	29	有限会社かみなか農楽舎
	30	小浜東部営農生産組合

H26年度	31	北稻越ファーム
	32	なばたけ農場
	33	農事組合法人 ファーム広瀬
	34	越前市曾原町
	35	丸岡・沓掛水土里の会
	36	千合谷集落営農組合・白山舎
	37	風月森の駅
H27年度	38	ほたるの里丁有機農法研究会
	39	イトヨの郷米
	40	農業組合法人 ファームコウノトリの里
	41	ファーム庄境
	42	越前市相木町
	43	農事組合法人 和田営農組合
H28年度	44	漲り米
	45	(株) いーの越前
	46	田からmono田んぼ
H29年度	47	蝸(ゆり)の里くらぶ
	48	聖丸営農組合
H30年度	49	国富コウノトリの郷づくり推進会
H31年度	50	みどり工房
H31年度	51	入谷町みどりを守る会
	52	しらやま堀まち緑を守る会

合計 52地域・団体

嶺北 41 (坂井市4、あわら市1、福井市3、大野市4、勝山市2、越前市22、鯖江市2、越前町3)
 嶺南 11 (美浜町1、若狭町6、小浜市2、高浜町2)